

第五回 国際土木委員会 議事概要

1. 開催日時 : 2019年5月17日(金) 10:00~11:30
2. 場所 : 一般財団法人主婦会館 プラザエフ 9F スズラン
3. 出席者 : 別紙参照

4. 議事概要

(1) 委員長挨拶

(2) 今年度実施計画について

実施計画の説明は下記のとおり。

- ① 国際会議 (bSI サミット) は、10月と来年3月を予定する。
- ② 委員会は5月(今回)、11月の2回開催を予定し、サミットの報告を行う。
- ③ 小委員会については、随時受付する。

(3) サミット参加報告について

3月のデュッセルドルフサミットについて下記の報告があった。

① 概要、InfraRoom の動向 (buildingSMART Japan)

- ・ 3/29のユーザズデイを含め、600名以上(日本は23名)が参加
- ・ IFC5を2020年の制定を目指し活動中である。
- ・ 橋梁、トンネル、道路、港湾・水路等の状況の説明

<意見・質疑応答等>

新規ルーム (Manufacturers Room と Utilities Room) の発足を確認した。

IFC5への移行について報告は少ない。橋梁においても今後の状況は不明である。

鹿島建設がチェアマンである Construction Room での内容が、建築系であるが現場において利用できそうな情報もあるため、今後情報を共有する方向となった。

IFC-Tunnelについては、以前、IFC-Tunnel 日本版を開発している。再出発となったのでゼロから進めるよりも利用すべき旨を矢吹委員長が提案している。

② RailRoom の動向 (東日本旅客鉄道株式会社)

- ・ 中国主導で進められ、各ドメインとも人・金の大量投入により、進行が非常に早く、参加人数も多い。
- ・ 考え方(相互運用性)とガイドラインの整理を行っている。
- ・ 今後(2019年)は、道路、橋梁、トンネルと相互に連携をしていく。

<意見・質疑応答等>

国内ではサミットの検討内容について実施可能な部分を順次進めていくことになる。また、各ドメインの検討状況を国内の専門家に確認することの優先度は高くない。

各ドメインに対する国内の動向(経済産業分野)の情報は事務局では持っていない。

各国ともそれぞれ基準が多いので、どのように対応するのがコアな議論と思われる。

③ 港湾の動向 (港湾空港技術センター)

- ・ 都合により、資料提供のみ

(4) その他

特になし